



A NEW INTRODUCTION TO DEBATING IN ENGLISH [BOOK 3]

PART 1: THE BASICS OF ARGUMENTATIVE SPEECH

初めての英語ディベート [Part 1]

意見を言う・質問をする

Class: _____ No.: _____ Name: _____

どうして英語ディベートを学ぶの？

生きる上で必要となるディベート

私たちの身の回りには、ディベートにつながる場面があふれています。例えば、皆さんも家族とテレビのチャンネルについて話し合ったり、お小遣いの値上げを交渉したりしたことがあると思います。生活の中では、さまざまな選択をしなければなりません。どんなに仲のよい家族や友達とでも、一緒に過ごしていれば意見が異なることがあります。そのようなときには、お互いに意見を述べ、相手の考えを理解し、納得できる着地点を探ることになります。

学業においても、自分の考えを述べ、ほかのひとと意見を交換する機会があります。小論文の試験で、「安楽死の是非について、あなたの意見を述べなさい」と問われるかもしれません。大学の授業では、「日本の過去 10 年間のアフリカ諸国に対する ODA 政策をどのように評価するか」といった課題について、レポートを書くことがあるかもしれません。就職活動では、自分がその仕事にどのように貢献できるかを説明することが求められます。選挙では、さまざまな意見や情報を比較し、どの政党や候補者に投票するかを判断しなければなりません。

ディベート活動では、自分の意見を理由や根拠とともに伝え、相手の意見を正確に理解し、互いの考えを評価するために必要な技能を学びます。これらは、公式を暗記するだけで身につく知識ではなく、実践を通して磨いていく技能 (art) です。そのため、ディベートの練習は、数学や物理の問題を解くことよりも、家庭科の調理実習や体育の授業でのスポーツ練習に似ています。

ディベートを通じた英語学習

英会話の授業を受けて、天候について尋ねたり、週末の過ごし方について話したりできるようになったとします。また、自分の家族や趣味など、相手が知らない情報を伝えられるようになったとします。しかし、それだけで、本当に英語で十分に話せるようになったと言えるでしょうか。

普段、皆さんは学校の友達と何について話しているでしょうか。振り返ってみると、「どうしてこの小説は面白いのか」といった「Why」に関する話題や、「週末にどの映画を見に行くか」といった意思決定に関する話題も多いのではないのでしょうか。単に情報をやり取りするだけでなく、理由を説明したり、意見を比較したりできてこそ、英語でより深く話し合うことができます。

英語の試験で求められる力

大学入試の英語問題では、与えられたトピックについて、自分の意見を理由や根拠とともに英語で書く問題が出題されることがあります。従来の和文英訳に加え、自分の考えを分かりやすく表現する力が高校生にも求められています。

実用英語技能検定 (英検) でも、上位級では自分の意見を述べる課題が出されます。例えば英検 1 級の二次試験では、与えられた 5 つのトピックから 1 つを選んで 2 分間のスピーチを行い、その後、内容やトピックに関する質問に答えます。

TOEFL iBT の Writing Section にも、オンライン上の Academic Discussion に参加し、自分の意見を理由とともに述べ、ほかの人の意見に応答する課題があります。このように、英語の試験でも、考えを明確に示し、それを理由や根拠によって支える力が重視されています。

以上をまとめると、よりよく生きるためには、自分で考え、その考えをほかの人に分かりやすく伝える技能が必要です。また、英語を学ぶうえでも、自分の意見を理由や根拠とともに伝える力が求められます。そのための有効な練習方法の一つが、英語ディベートです。

CONTENTS (目次)

◇ Speech Practice / スピーチ練習

1. Speech Practice	1 分間モノローグ	p.4
2. Brainstorming	ブレインストーミング用紙	p.6

◇ Lesson 1 Problem-Solution Speech / 問題解決型のスピーチ

1-1 Pre-writing Activity	書く前の活動	p.10
1-2 Speech Script Analysis	スピーチ原稿例の分析	p.11
1-3 Planning Your Speech	スピーチの構想を練る	p.12
1-4 Writing the First Draft	第 1 稿を書く	p.13
1-5 Revision	原稿の校正と書き直し	p.14
1-6 Speech Presentation	スピーチ発表	p.15

◇ Lesson 2 Listening & Summarizing / 聞いて要約する活動

2-1 Listening to a Speech	スピーチを聞く	p.16
2-2 Summarizing a Speech	スピーチを要約する	p.17
2-3 Peer Evaluation	要約の相互評価	p.18
2-4 Summarizing Each Other's Speeches	お互いのスピーチを要約し合う	p.19

Recitation Practice 1 / 暗唱用スピーチ練習① p.21

◇ Lesson 3 Question & Answer / 質疑応答

3-1 Questions for Clarification	明確化の問い	p.22
3-2 Pointing out Unsupported Opinions	根拠のない意見を指摘する	p.24
3-3 Pointing out Flaws in Causality	因果関係の問題を指摘する	p.26

Recitation Practice 2 / 暗唱用スピーチ練習② p.28

Japanese Translations 全訳 p.30

■ Speech Practice / 「1 分間モノローグ」

ディベートを楽しむには、ある程度の長さの英語を話せる必要があります。その練習として、1 分間のモノローグをしましょう。トピックを変え、何度も繰り返し、よりたくさん話せるようになりましょう。

Useful Expressions

- I think <topic> is [good / bad] .
- This is because
- I have [one reason / two reasons] .
- [The reason / The first reason] is that
- Let me give you an example.
- That's all. Thank you.



Brainstorming sheets for Topics 1~12 are provided on pages 6~9.

トピック 1~12 のブレインストーミング用紙は、p.6~9 にあります。

【TOPIC A: High School Life (高校生活)】

1	Studying at an all-girls or all-boys high school, good or bad? (男女別学の高校で学ぶこと)
2	Wearing a school uniform, good or bad? (制服)
3	Going to cram school, good or bad? (塾に通うこと)
4	Going on a school trip abroad, good or bad? (外国への修学旅行)
5	Having a part-time job, good or bad? (アルバイトをすること)
6	Joining a sports club, good or bad? (運動部に加わること)

【TOPIC B: Everyday Life (日常生活)】

7	Having a pet, good or bad? (ペットを飼うこと)
8	Living alone as a college student, good or bad? (大学で一人暮らし)
9	Living in the countryside, good or bad? (田舎で暮らすこと)
10	Getting up early in the morning (around 4 a.m.), good or bad? (早起きすること。朝 4 時ぐらい)
11	Reading comic books, good or bad? (漫画を読むこと)
12	Having a gorgeous wedding ceremony, good or bad? (豪華な結婚式を挙げること)

【TOPIC C: New Technologies (新しい技術)】

13	Playing video games, good or bad? (テレビゲームをすること)
14	Online shopping, good or bad? (ネット通販)
15	Using the Internet, good or bad? (インターネットを使うこと)
16	Writing essays on a computer, good or bad? (パソコンを使って作文をすること)
17	Using messaging apps, good or bad? (メッセージアプリの利用)
18	Using social media, good or bad? (SNS の利用)

◆ Evaluation Sheet (評価用紙)

Word Count List (以下の数字を手でなぞって、1分あたりの発話語数を数えます)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
121	122	123	124	125	126	127	128	129	130
131	132	133	134	135	136	137	138	139	140
141	142	143	144	145	146	147	148	149	150



	Date	Topic	WPM	*Manner (聴き取りやすさ)	*Matter (内容)
1	/			[A B C]	[A B C]
2	/			[A B C]	[A B C]
3	/			[A B C]	[A B C]
4	/			[A B C]	[A B C]
5	/			[A B C]	[A B C]
6	/			[A B C]	[A B C]
7	/			[A B C]	[A B C]
8	/			[A B C]	[A B C]
9	/			[A B C]	[A B C]
10	/			[A B C]	[A B C]
11	/			[A B C]	[A B C]
12	/			[A B C]	[A B C]

*Manner そして Matter に関しては、先生から指示があった時だけ評価します。

Class: _____ No.: _____ Name: _____

[Brainstorming Sheet]

*メモはキーワードだけ書くこと。完全な文は書かない。

日本語でも英語でも構いません（英語の方がスピーチのメモとして使い易いでしょう）

Topic A: High School Life

<u>[1]-1 Studying at an all-girls or all-boys high school is</u> <u>good</u> - 勉強面 - 友達づくり - クラブ活動 - ～できる／～できない - その他	<u>[1]-2 Studying at an all-girls or all-boys high school is</u> <u>bad</u> - 勉強面 - 友達づくり - クラブ活動 - ～できる／～できない - その他
--	---

<u>[2]-1 Wearing a school uniform is</u> <u>good</u> - 着替えにかかる時間 - 洗濯のしやすさ・清潔さ - 扱いやすさ・（気候に応じて）調節しやすさ - 価格・経済性 - その他	<u>[2]-2 Wearing a school uniform is</u> <u>bad</u> - 着替えにかかる時間 - 洗濯のしやすさ・清潔さ - 扱いやすさ・（気候に応じて）調節しやすさ - 価格・経済性 - その他
---	--

<u>[3]-1 Going to cram school is</u> <u>good</u> - 賢くなるか・勉強がはかどるか - お金と通学の時間 - 学校の勉強への影響 - その他	<u>[3]-2 Going to cram school is</u> <u>bad</u> - 賢くなるか・勉強がはかどるか - お金と通学の時間 - 学校の勉強への影響 - その他
---	--

[4]-1 Going on a school trip abroad is <u>good</u> - 外国についての理解 - 費用・時間 - 安全 - 思い出 - その他	[4]-2 Going on a school trip abroad is <u>bad</u> - 外国についての理解 - 費用・時間 - 安全 - 思い出 - その他
--	---

[5]-1 Having a part-time job is <u>good</u> - 失う物/得るもの - お金 - 学校生活（勉強と部活）への影響、負担 - 学べること - その他	[5]-2 Having a part-time job is <u>bad</u> - 失う物/得るもの - お金 - 学校生活（勉強と部活）への影響、負担 - 学べること - その他
---	--

[6]-1 Joining a sports club at school is <u>good</u> - 失うもの・得るもの - 人間関係（先輩後輩など） - 学校の勉強への影響、負担 - その他	[6]-2 Joining a sports club at school is <u>bad</u> - 失うもの・得るもの - 人間関係（先輩後輩など） - 学校の勉強への影響、負担 - その他
--	---

Topic B: Everyday Life

<u>[7]-1 Having a pet is</u> <u>good</u> - 楽しみ - 飼うことで学ぶ・知ること - 世話の負担 - ～できる／～できない - その他	<u>[7]-2 Having a pet is</u> <u>bad</u> - 楽しみ - 飼うことで学ぶ・知ること - 世話の負担 - ～できる／～できない - その他
---	--

<u>[8]-1 Living alone as a college student is</u> <u>good</u> - 自由 - 経済性 - 不便さ・家事の負担 - ～できる／～できない - その他	<u>[8]-2 Living alone as a college student is</u> <u>bad</u> - 自由 - 経済性 - 不便さ・家事の負担 - ～できる／～できない - その他
--	---

<u>[9]-1 Living in the countryside is</u> <u>good</u> - 環境 - 生活様式 - 生活の便利さ - ～できる／～できない - その他	<u>[9]-2 Living in the countryside is</u> <u>bad</u> - 環境 - 生活様式 - 生活の便利さ - ～できる／～できない - その他
--	---

<u>[10]-1 Getting up early in the morning (around 4 a.m.) is <u>good</u></u> - 健康 - 周囲（家族・友達など）に対する影響 - ～できる/～できない - その他	<u>[10]-2 Getting up early in the morning (around 4 a.m.) is <u>bad</u></u> - 健康 - 周囲（家族・友達など）に対する影響 - ～できる/～できない - その他
--	---

<u>[11]-1 Reading comic books is <u>good</u></u> - お金と時間 - 得られるもの - 学校生活への影響 - その他	<u>[11]-2 Reading comic books is <u>bad</u></u> - お金と時間 - 得られるもの - 学校生活への影響 - その他
--	---

<u>[12]-1 Having a gorgeous wedding ceremony is <u>good</u></u> - 思い出・記念 - 費用 - ～できる/～できない - その他	<u>[12]-2 Having a gorgeous wedding ceremony is <u>bad</u></u> - 思い出・記念 - 費用 - ～できる/～できない - その他
--	---

■ Lesson 1. 問題解決型のスピーチ(Problem-Solution Speech)

[1-1] Pre-writing Activity / 書く前の活動

You are going to give a problem-solution speech that persuades your audience to adopt a plan to solve a problem. 今回発表するスピーチは、ある問題の解決策を採用するよう聞き手を説得するためのスピーチです。まずは例を聞いてみましょう。

■ [Step 1] Identify the problem

Ms. Sato is worried about a problem at our high school. Read the following passage and fill in the blanks using the words in the list below:

佐藤先生は、私たちの学校のことで心配ごとがあります。以下の文章を読み、リストの語で空所を補ってください。

■ 【Words List】 [solve in more problem]

At our school, we have a (1 _____). These days, more and more (2 _____) students are arriving late for school. In addition, many students arrive just (3 _____) time, only a few minutes before morning homeroom begins. I wonder what we should do to (4 _____) this problem.

私たちの学校には、一つ問題があります。最近、遅刻をする生徒が増えています。また、多くの生徒が、朝のホームルームが始まるほんの数分前に登校します。この問題を解決するために、何をしたら良いかなあ。



■ [Step 2] Brainstorming

Your task here is to come up with an idea to solve the problem Ms. Sato mentioned. Think on your own or discuss the problem with your partner. Then take notes on a possible solution. 佐藤先生が言及した問題の解決案を考えてください。一人、またはパートナーと一緒に考え、解決法を簡単に下にメモしてください(出来れば英語、難しければ日本語で)。

- Memo -

⇒ My solution is: []

[1-2] Speech Script Analysis / スピーチ原稿例の分析

[Step 1] 先生の読むスピーチを聞いて、下の空所に適語を入れなさい。Your teacher will read a speech script. Listen and fill in the blanks below:

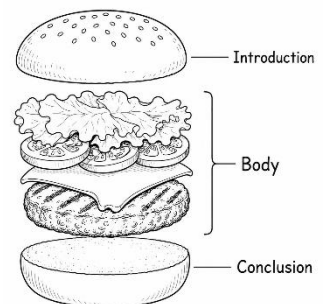
■ Speech Script: "No More Being Late for School"

Structure (構成)		Speech Script (スピーチ原稿)
Greeting (挨拶)		Hello, everyone.
Introduction of topic (トピックの導入)		Today, I am going to talk about one (1) at our high school.
Body	Introducing a problem (問題の提示)	These days, the (2) of students who are (3) for school is increasing.
	Why it is a serious problem (どうしてそれが深刻な問題なのか)	This is a serious problem because students who arrive late may (4) important parts of their lessons.
	Introducing your solution. (解決案の導入)	To solve this problem, I suggest that you (5) your alarm clock as (6) from your bed as possible.
	How the problem will be solved by the plan. (問題解決の仕組み)	If you put your alarm clock, let's say, (7) meters away from your bed, you will not be able to (8) it from your bed. You will have to get out of bed and walk over to (9) it off. This will help you wake up.
	Why solving the problem is important. (問題解決の重要性)	Why is it important to solve the problem? Arriving at school on time allows you to take (10) in every lesson from the beginning.
Summary (スピーチの要旨の説明)		For this reason, you should put your alarm clock as far from your bed as possible.
Closing (終わりの挨拶)		Thank you for listening.

[Step 2] Your teacher will explain the structure of a persuasive speech. Fill in the blanks below.

■ Structure of a Problem-Solution Speech

{	Introduction	• Topic introduction / main idea (thesis statement)
	Body	Body Part (1) Problem • "What is the (11)?" • "(12) is it a serious problem?"
		Body Part (2) Solution • "What is the (13)?" • "(14) will the problem be solved?"
		Body Part (3) Importance • "Why is it important to solve the problem?"
	Conclusion	• Summary / Closing



[1-3] Planning Your Speech / スピーチの構想を練る

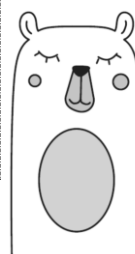
■ [Step 1] トピックを選ぼう [Choosing the Topic]

Choose one of the six topics below:

問題解決型のスピーチを発表します。解決する問題は、以下のうちから一つ選んで下さい。

- ① How can we save electricity at school?
- ② How can we make our high school better known around the world?
- ③ How can we encourage students to come to school on time?
- ④ How can we prevent students from sleeping in class?
- ⑤ How can we help students make new friends in their new classes?
- ⑥ How can we help students become physically stronger?

My topic is: () ← write the number here



■ [Step 2] 内容を整理する [Organize your ideas]

Now that you have chosen your topic, brainstorm the details of your speech.

Questions	自分の考え (Your notes)
[1A] What problem do we have now? 「いまどんな問題があるの?」	• We have a problem. ...
[1B] Why is it a serious problem? 「なぜそれは深刻な問題と言えるの?」	• This is a serious problem because
[2A] What is the solution? 「解決法は何?」	• My solution is
[2B] How will the problem be solved? 「問題はどうか解決されるの?」	• If we ~, then
[3] Why is it important to solve the problem? 「問題の解決はなぜ重要?」	• Solving this problem is important because

Note: Seriousness and importance may overlap. For seriousness, explain the current negative effects. For importance, explain the positive change that the solution may bring. Some overlap is acceptable.

注意: 問題の深刻さと Importance は、内容が重なることがあります。深刻さでは現在の悪影響を、Importance では解決によって期待されるよい変化を説明します。多少の重複は構いません。

[1-4] Writing the First Draft / 第1稿を書く

Use your planning notes to write your speech / 以下の指示に従い、Speech Script を書いて下さい。

- ・ () 語程度の英語で書き、語数を数えて [Word Count] の欄に記入すること
- ・ Due Date (提出日): / 選んだトピックの番号 No. []



Hello, everyone. Today, I want to give you my answer to the question:		前のページで選んだトピックを入れます。
My solution is this: (以下に1文で解決案を書き入れます) Let me explain.		解決法を書き入れます。
Problem	We have a problem.	現状で、どのような問題があるのか説明します。どんな悪影響があるか具体的な説明も。
	Solution Then, let me explain how my solution will solve the problem.	その政策を導入すると、どのような仕組みで問題が解決するのか説明します。
	Importance Why is it important to solve the problem?	どうしてこの問題を解決することが重要なのか、説明します。解決によって期待される良い変化など。
For this reason, we should try this solution. Thank you.		スピーチ終了

● 総語数 (Word count) [] words *自分が書いた語数

Class: _____ No.: _____ Name: _____

[1-5] Revision / 原稿の校正と書き直し

Check your own draft first. Then exchange drafts with a partner and check each other's work. まず自分で原稿を確認します。その後、パートナーと原稿を交換し、互いに確認しましょう。

【A. Content & Structure (内容と構成)】

Checkpoints		Self	Peer
(1)	Does the speech answer the following questions clearly?	☐	☐
	a) What is the problem?	☐	☐
	b) Why is it a serious problem?	☐	☐
	c) What is the solution to the problem?	☐	☐
	d) How will the problem be solved?	☐	☐
	e) Why is it important to solve the problem?	☐	☐
(2)	Is the solution reasonable? (筋が通っているか)	☐	☐
(3)	Does the speech include an example or a specific explanation? (具体例があるか)	☐	☐

【B. Vocabulary and Spelling (語彙とスペル)】

(4)	Is the English clear and easy to understand? (簡単で分かりやすい語彙が使われているか。難しすぎる単語・表現は使わないこと！)	☐	☐
(5)	Are the words spelled correctly? Double-check any words you are unsure about in a dictionary. (必要なら辞書も用いてスペルを確認する)	☐	☐
(6)	Are linking words (e.g., <i>however</i> , <i>for example</i> , or <i>moreover</i>) used properly? (「つなぎ言葉」を適切に使っているか)	☐	☐

◆ Feedback from your partner / パートナーからのコメント

One strong point (良い点): One point to revise (改善できるところ):
--

[1-6] Speech Presentation / スピーチ発表

Listen to each speech and take notes on its main points. Also evaluate how clearly the speech is delivered. それぞれのスピーチを聞き、主な内容をメモしてください。また、スピーチの伝わりやすさも評価しましょう。

■ Speaker's name : ()

Solution: ()	
[Memo]	
解決方法の良さ: [A B C D]	【スピーチの伝え方の良さ】 声の大きさ: [A B C D] 声の強弱の変化: [A B C D] ジェスチャーの使用: [A B C D] アイコンタクト: [A B C D]
[Comment]	

■ Speaker's name : ()

Solution: ()	
[Memo]	
解決方法の良さ: [A B C D]	【スピーチの伝え方の良さ】 声の大きさ: [A B C D] 声の強弱の変化: [A B C D] ジェスチャーの使用: [A B C D] アイコンタクト: [A B C D]
[Comment]	

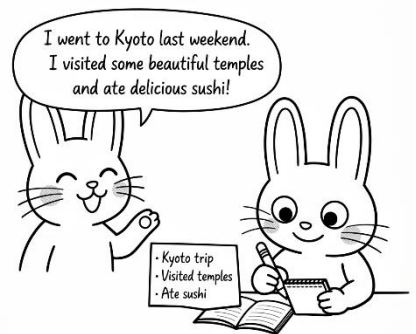
■ Speaker's name : ()

Solution: ()	
[Memo]	
解決方法の良さ: [A B C D]	【スピーチの伝え方の良さ】 声の大きさ: [A B C D] 声の強弱の変化: [A B C D] ジェスチャーの使用: [A B C D] アイコンタクト: [A B C D]
[Comment]	

■ Lesson 2. Listening & Summarizing / 聞いて要約する活動

[2-1] Listening to a Speech / スピーチを聞く

In debate, accurately understanding your opponent's speech is one of the most important skills. If you do not understand their argument correctly, you cannot ask appropriate questions or make effective refutations. In this lesson, you will practice listening to and summarizing a speech. / ディベートでは、相手のスピーチを正確に聞き取ることが最も重要なスキルの1つです。相手の主張を正確に理解できなければ、適切な質問や反論はできません。このレッスンでは、スピーチを聞いてその内容を要約する練習をします。



■ [Step 1] Listen and take notes

Your teacher will read a problem-solution speech aloud. Listen carefully and take notes below using keywords, not full sentences. Focus on the three-part body structure you learned in Lesson 1. / 先生が問題解決型のスピーチを読み上げます。よく聞いて、下の表にキーワードでメモを取ってください（完全な文ではなく、キーワードだけで OK）。Lesson 1 で学んだスピーチの3部構成を意識しましょう。

■ Structure (構成)	Your Notes (メモ)
Topic / Opinion	
Problem	
Solution	
How it solves	
Importance	

■ Structure (構成)	Your Notes (メモ)
Topic / Opinion	
Problem	
Solution	
How it solves	
Importance	

[2-2] Summarizing a Speech / スピーチを要約する

Your teacher will tell you which task to do: Option A (oral summary) or Option B (written summary). Use the sentence starters below for both tasks. / 先生の指示に従い、A（口頭で要約）またはB（書いて要約）のいずれかを行います。どちらの場合も、以下の表現を参考にしてください。

Useful Sentence Starters:

- The speaker argued that ~ .
- According to the speaker, the problem is ~ .
- To solve this problem, they suggested ~ .
- The speaker believes this plan will work because ~ .



■ Option A: 口頭で要約する (Oral Summary)

Using only your notes from [2-1], give an oral summary of the speech to your partner in English. Do not read from the notes word for word. Explain the main points in your own words.

[2-1]のメモだけを見て、パートナーにスピーチの内容を英語で要約してください。メモをそのまま読み上げるのではなく、自分の言葉で主なポイントを説明しましょう。

■ Option B: 書いて要約する (Written Summary)

Using your notes from [2-1], write a summary of the speech in 3–5 sentences. Express the content in your own words.

[2-1]のメモを基に、聞いたスピーチの要約を英語 3～5 文で書いてください。できるだけ自分の言葉で表現しましょう。

【Your Summary】

.....

.....

.....

.....

.....

[2-3] Peer Evaluation / 要約の相互評価

If you did Option A, your partner will evaluate your oral summary. If you did Option B, exchange your written summary with your partner. Use the checklist below.

Option A では、パートナーが口頭要約を評価します。Option B では、書いた要約をパートナーと交換し、互いに評価します。以下のチェックリストを使って下さい。

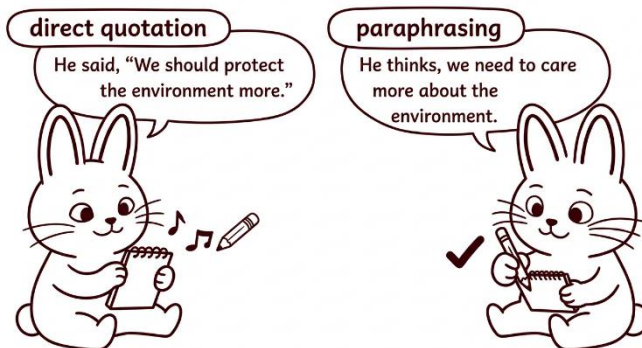


Checkpoints	Yes	No
(1) Does the summary mention the speaker's main opinion?	☐	☐
(2) Does the summary describe the problem correctly?	☐	☐
(3) Does the summary explain the proposed solution?	☐	☐
(4) Does the summary express the main points in their own words?	☐	☐
(5) Is the English clear and easy to understand?	☐	☐

◆ 引用する？言い換える？— 要約の使い分け

要約作りには、大まかに 2 つのアプローチがあります。相手の言葉をそのまま引用して (direct quotation) 要約に組み入れるアプローチと、自分の言葉で言い換えて (paraphrasing) 要約文を作るアプローチです。相手の言葉を用いることも、言い換えることも、どちらも大切なスキルですが、使い分けを意識しましょう。相手の主張の核心部分 (例: "We should ~") は引用して正確さを保ち、問題の背景や解決の仕組みなどは自分の言葉で説明します。このように引用と言い換えを使い分けると、相手の議論を正確に捉えながら、質問や反論も考えやすくなります。

Hint: There are roughly two approaches to summarizing. One is to incorporate direct quotations from the speaker into your summary, and the other is to paraphrase the content in your own words. Both are important skills, but it is essential to learn when to use each. For example, quoting the core of the speaker's argument (e.g., "We should ~") helps preserve accuracy, while restating the background of the problem or the mechanism of the solution in your own words will make it much easier to prepare a refutation in debate.



[2-4] Summarizing Each Other's Speeches / お互いのスピーチを要約し合う

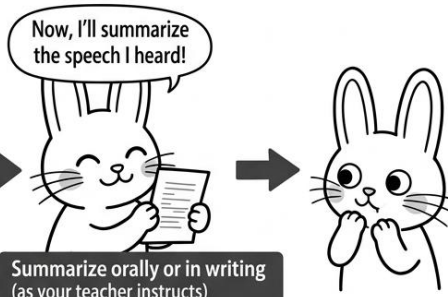
STEP 1 Speech & Notes



Speak **Listen & Take Notes**

Work in pairs: One person delivers the problem-solution speech they wrote in Lesson 1. The other person listens and takes notes (using the table format from Sec. 1).

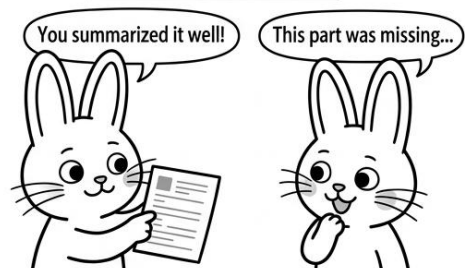
STEP 2 Summarize



Summarize orally or in writing
(as your teacher instructs)

The listener summarizes the speech (orally or in writing as your teacher instructs).

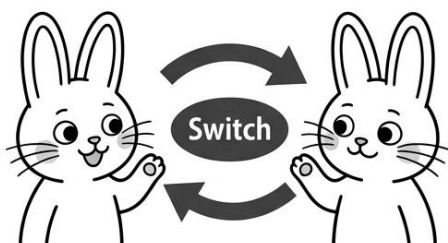
STEP 3 Check & Feedback



The speaker checks the summary and gives feedback:

- Was the main point captured?
- Was anything missing?

STEP 4 Switch & Repeat



Switch roles and start again from Step 1!

◆Now, practice listening to and summarizing with your classmates' speeches. Follow the steps below.

Step 1: Work in pairs. One person delivers the problem-solution speech they wrote in Lesson 1. The other person listens and takes notes (using the table format from Sec. 1).

Step 2: The listener summarizes the speech (orally or in writing, as your teacher instructs).

Step 3: The speaker checks the summary using the checklist in 2-3 and gives feedback: Were the three body parts captured accurately? Was anything important missing?

Step 4: Switch roles and repeat.

◆今度は、クラスメイトのスピーチを使って、聞いて要約する練習をします。以下の手順に従ってください。

Step 1: ペアで行います。一人が Lesson 1 で書いた問題解決型スピーチを発表し、もう一人は聞いてメモを取ります (Sec. 1 の表を使用)。

Step 2: 聞いた人がスピーチを要約します (口頭または筆記、先生の指示に従う)。

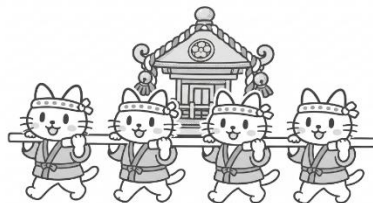
Step 3: スピーカーは 2-3 のチェックリストを使って要約を確認し、フィードバックします。3 つの Body Parts が正確に捉えられていたか、大切な情報が抜けていなかったかを確認しましょう。

Step 4: 役割を交代して繰り返します。

◆Sample Speech for the Summary Activity

「聞いて要約する活動」用スクリプト

先生から指示があるまで、このページを見ないこと。



Students should be required to ride on a mikoshi to go to school.

【Greeting】 Hello, everyone. Today, I want to argue that students should be required to ride on a mikoshi, a Japanese portable shrine, to go to school.

【Structure】 I have one reason to support my opinion.

【Signpost】 The reason is "improving teamwork." Let me explain.

【Problem】 We have a problem. Many students travel to school alone. They walk or take the train by themselves and have few opportunities to talk with other students on the way. As a result, some students may feel lonely and have few opportunities to work with their classmates outside the classroom.

【Solution】 Then, if we introduce this plan, we can solve this problem in the following way. A mikoshi needs many people to carry it. So every morning, a group of students must work together to carry the mikoshi with one student riding on top. For instance, students in the same neighborhood can form a team and take turns riding and carrying.

【Importance】 Why is this point important? Teamwork is one of the most useful skills in life. By carrying a mikoshi together every day, students learn to help each other and build strong friendships before they even arrive at school.

【Closing】 For this reason, we should adopt this plan. Thank you.

【参考】 Signpost(標識)とは

Signpost とは、これから説明する理由や利点を短く示す「理由の名前」です。聞き手がスピーチの構成を理解し、メモを取りやすくなります。通常は、短い名詞句や動名詞句で表します。

Examples

- improving teamwork
- better health
- more time for club activities
- a more comfortable train ride

[スピーチ内での使用例] The reason is "improving teamwork." Let me explain.

nature のように意味が曖昧な単語や、convenient のように「何が便利なのか」が分からない形容詞だけの表現は避けましょう。文を使う場合も、聞き手が簡単にメモできる長さにします。

[例] Children can have better experiences.

→ better experiences for children

Recitation Practice 1 / 暗唱用スピーチ練習①

The speeches below support an opinion with two reasons. This is different from the Problem-Solution Speech introduced in Lesson 1. Choose a suitable structure according to your purpose and topic.

以下のスピーチは、二つの理由で意見を支える構成です。Lesson 1 で学んだ Problem-Solution Speech とは異なる構成です。目的や論題に応じて、スピーチの構成を使い分けましょう。

■ Speech R1

[Students should wear school uniforms.] 制服を着るべきだ。

Good afternoon. Today, I will talk about school uniforms. I agree with the idea that students should wear school uniforms. There are two reasons.

First, school uniforms make students' lives easier. Every morning, students do not have to think about what to wear. They can get ready for school more quickly. They can also think more about studying than about clothes. Small problems can become big when they happen every day.

Second, school uniforms help students feel that they are members of the same school. Some students have many expensive clothes, but others do not. If students wear school uniforms, this difference is not easy to see. Students can feel more equal. When students feel that they belong to the same group, they can respect each other and help each other. This kind of feeling is important in school life.

For these reasons, I think that students should wear school uniforms.

(Total words: 151)

■ Speech R2

[Students should not use smartphones freely at school.] 学校でスマホを自由に使うべきではない。

Good afternoon. Today, I will talk about smartphones at school.

I agree with the idea that students should not use smartphones freely at school.

There are two reasons.

First, smartphones can stop students from studying. When students have smartphones near them, they may want to check messages, games, or social media. Even during class, they may think about their phones. A school rule should help students focus on what they are doing. School is a place to study, so students should concentrate on their lessons.

Second, smartphones can cause problems. For example, students may take pictures without permission. They may also send unkind messages to other students. These problems can hurt their friends and their class. If students use smartphones too freely, school may become less safe and less comfortable. A useful tool should not disturb learning or hurt other people.

For these reasons, I think that students should not use smartphones freely at school.

(Total words: 155)

■ Lesson 3. 質疑応答 (Question & Answer)

[3-1] Questions for Clarification / 明確化の問い

■ Step 1 聞いて答えよう

If you can't follow part of a speech, ask the speaker questions to clarify what they said. 相手のスピーチの一部を理解できなかった場合は、質問をして内容を確認しましょう。先生がスピーチを読み上げます。次のページにスクリプトがありますが、先生から指示があるまで見ないでください。質問に答えた後、ペアで答えを確認しましょう。

(1) 聞き取れなかったことの確認 (Wh-questions)

Let me ask you some questions. *語頭指定があれば従うこと。

(1) What is the topic of the speech?

It is about what time the () period should ().

(2) What is the speaker's opinion on the topic?

The first period should start at ().

(3) How many reasons does the speaker have to support their opinion?

They have () reason(s).

(4) What is the first reason about?

It is about (c) ().

(5) What is the second problem?

The speaker thinks students have to (s) on crowded trains.

(6) What is the second solution?

The speaker thinks students should () to school ().

(7) Why is the second point important?

The speaker thinks students can () better in ().

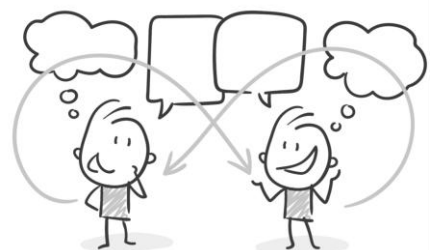


(2) 聞き取ったことの確認 (Yes-No questions)

- The topic of your speech is Is that right?
- You believe that Is that right?
- You have [one / two / three] reason(s) to support your opinion. Is that right?
- Your first reason is Is that right?
- Your second reason is Is that right?

◆ Speech Script

Structure (構成)		Speech Script (スピーチ原稿)
Greeting (あいさつ) Introduction of plan (プランの導入)		Hello, everyone. Today, I want to argue that <u>the first period at our school should start at 7:30.</u>
Showing the structure of the speech (スピーチ構成の提示)		I have <u>two reasons</u> to support my opinion.
Signposting (理由の名前の提示)		The first reason is <u>more time for club activities.</u> Let me explain.
	Problem (問題の提示)	At present, we have very little time for club activities. We have only about one hour for club activities before our school closes. As a result, we cannot practice enough or spend much time with other club members.
	Solution (問題解決の仕組み)	If the first period starts one hour earlier, the school day will also end one hour earlier. As a result, we will have more time for club activities.
	Importance (問題解決の重要性)	Why is this point important? Club activities make school life more enjoyable and help us build friendships. These experiences and relationships may support us in the future.
Transition & Signposting (二つ目の理由への移動と理由の名前の提示)		Next, let me explain the second reason. It is <u>a more comfortable train ride.</u>
	Problem (問題の提示)	As you know, many of us have to stand on crowded trains while carrying heavy bags. We are already tired when we arrive at school.
	Solution (問題解決の仕組み)	One way to avoid crowded trains is to come to school earlier. At around 7:00 a.m., trains may be less crowded, and we may be able to find a seat.
	Importance (問題解決の重要性)	This point is important because arriving at school less tired will help us concentrate better in class.
Closing (スピーチの終わり)		For these reasons, I think the first period at our school should start at 7:30. Thank you.



[3-2] Pointing out Unsupported Opinions / 根拠のない意見を指摘する

■ Step 1 聞いて答えよう：事実と意見の区別 (Distinguishing Facts from Opinions)

Your teacher will read aloud ten sentences. Listen and decide whether each sentence is a fact or an opinion. 先生が 10 個の文を読み上げます。それぞれの文が事実を述べたものか、意見を述べたものかを判断してください。

【Your Answers】

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| (1) [Fact / Opinion] | (6) [Fact / Opinion] |
| (2) [Fact / Opinion] | (7) [Fact / Opinion] |
| (3) [Fact / Opinion] | (8) [Fact / Opinion] |
| (4) [Fact / Opinion] | (9) [Fact / Opinion] |
| (5) [Fact / Opinion] | (10) [Fact / Opinion] |



Fact: a statement that can be checked and verified using objective evidence.

(客観的な証拠によって、正しいかどうかを確認できる内容)。

Opinion: someone's belief or judgment about someone or something

(ある人が持つ、誰かあるいは何かに対する信念・判断)。

■ Step 2 文の分析：修飾語句に注意 (Qualifier Words)

Turn to page 27 and look at the sentences your teacher read aloud. Underline any words or phrases that may signal the speaker's opinion. (p.27 にある、先ほど先生が読み上げた文を見てください。話し手の意見や判断が含まれていることを示す手がかりとなる語句に、下線を引きましょう。)

【Opinion Markers (意見を表す表現)】

Some words and phrases may signal that a sentence contains an opinion or judgment. (However, the use of these words does not always make a sentence an opinion)

次のような語句は、文に意見や判断が含まれていることを示す手がかりになります。(ただし、これらの語句が使われているからといって、その文が必ず意見になるとは限りません)

① Evaluative Adjectives and Adverbs (評価を表す形容詞・副詞)

e.g. wonderful / best / most / beautiful

② Modal Verbs (助動詞)

e.g. must / should / may

③ Words and Phrases Showing Belief, Certainty, or Possibility

(考え・確信・可能性を示す語句)

e.g. probably / possibly / It is certain that ~ / surely

■ Step 3 スピーチ原稿の分析 (Analyzing a Sample Speech)

Your teacher will read the speech below aloud. As you listen, identify which of sentences ①-⑧ contain an opinion. 先生が以下のスピーチを読み上げます。聞きながら、意見や判断を含む文を①～⑧から選びましょう。(以下のスピーチには、根拠が十分に示されていない意見が意図的に含まれています)

【Answer】 Sentences with an opinion are: [.....]

Speech Script	
Hello, everyone. Today, I want to argue that all English classes should be taught by native speakers of English. I have one reason. The reason is “better communication skills.” Let me explain.	
Problem	We have a problem. ① Many students in Japan study English for at least six years. ② However, they are not good at communicating in English. This is a problem.
Solution	③ Then, if all English classes are taught by native speakers, we can solve this problem. ④ Classes taught by native speakers must provide more opportunities for communication than classes taught by Japanese teachers. ⑤ So, this problem will be solved.
Importance	⑥ Why is it important to solve this problem? ⑦ Japanese society should become more internationally connected. ⑧ For that purpose, improving English communication skills must be important.
For this reason, we should adopt this plan. Thank you.	

■ Step 4 根拠のない意見の指摘 (Pointing out Unsupported Opinions)

In an argumentative speech, opinions should be supported with evidence or examples. If an opinion is not adequately supported, ask the speaker what evidence or examples support it. 議論の中で意見を述べるときは、証拠や具体例によって支える必要があります。相手の意見に十分な根拠が示されていない場合は、どのような証拠や具体例があるのか質問して確認しましょう。

(1) Questions to point out unsupported opinions (根拠の無い意見を指摘する質)

You said (←相手の意見を引用)

But [do you have any evidence? / what examples support your opinion?]

◇この質問は、事実に関する主張の正確さが疑わしい場合に、証拠を求める際にも使えます。

[3-3] Pointing out Flaws in Causality / 因果関係の問題を指摘する

■ Step 1 聞いて答えよう (出来事の因果関係)

Listen to your teacher's speech and arrange the following events in the order described in the speech.
スピーチを聞いて、そこで説明される因果関係に従って、以下の出来事を順に並べましょう。

Vocabulary List

air conditioner: エアコン climate change: 気候の変化 polar bear: ホッキョクグマ melt:
(氷などが)溶ける the Arctic: 北極圏 global warming: 地球温暖化
fossil fuels: 化石燃料 reduce: ~を減らす reduction: 減らすこと
CO₂ emissions: 二酸化炭素排出量

- ① 二酸化炭素排出量の減少 (a reduction in CO₂ emissions)
- ② 電気使用量の減少 (a reduction in electricity use)
- ③ ホッキョクグマが生き延びる可能性が高まる
(a better chance of survival for polar bears)
- ④ 地球温暖化の進行が遅くなる (a slowdown in global warming)
- ⑤ 化石燃料の使用量が減る (reduced use of fossil fuels)
- ⑥ 学校のエアコンの使用を止める
(stopping the use of air conditioners at school)
- ⑦ 北極圏の氷が増える (more ice in the Arctic)



[..... → → → → →]

■ Step 2 出来事の因果関係についての質問

When explaining how a plan will solve a problem, speakers often describe a causal chain: A causes B, and B causes C. However, one or more links in the chain may be unclear, doubtful, or too weak to make a meaningful difference. In such cases, ask how one event will cause the next. Use the questions below to examine the causal links in the speech.

解決案がどのように問題を解決するかを説明するときには、「AがBを引き起こし、BがCを引き起こす」という因果関係の連鎖を示します。しかし、その途中のつながりが不明確であったり、実際にはほとんど変化を生まなかったりすることがあります。その場合は、ある出来事がどのように次の出来事を引き起こすのかを質問して確認しましょう。以下の表現を使って、先生のスピーチの因果関係を検討してください。

(2) Questions to point out flaws in causality (因果関係上の問題への質問)

You said that [if we], then [.....].

↑ 原因の出来事

↑ 結果の出来事

- How will [A] lead to [B]? (因果関係の仕組みが分からない場合)
- What evidence shows that [A] will lead to [B]? (因果関係を支える証拠がない場合)
- How much difference will [A] make? (変化が小さすぎると考えられる場合)

【3-2. Step 1】

- (1) Ikebukuro is the best place to study in Japan.
- (2) Ikebukuro is in Tokyo.
- (3) A tiger has four legs.
- (4) Tigers are better pets than rabbits.
- (5) Children are not allowed to drive a car in Japan.
- (6) Driving a car can be dangerous.
- (7) The novel *Kokoro* was written by Soseki Natsume.
- (8) The novels written by Soseki Natsume are interesting.
- (9) Halloween should be a national holiday in Japan.
- (10) Halloween is on October 31.



【3-3. Step 1】 After arranging the events on page 26, read the speech and underline the words and phrases that indicate causal relationships. 因果関係を示す語句に下線を引こう。

Speech Script	
Hello, everyone. Today, I want to argue that we should stop using air conditioners at our school.	
I have one reason to support my opinion.	
The reason is “protecting polar bears.” Let me explain.	
Problem	We have a problem. Many polar bears are dying because of climate change. Sea ice in the Arctic is melting because of global warming. As a result, polar bears are losing their places to live.
Solution	Then, if we adopt this plan, we can help solve this problem in the following way. If we stop using air conditioners at school, we can reduce our electricity use. This will reduce the amount of fossil fuels used to generate electricity and lead to lower CO ₂ emissions. Lower CO ₂ emissions will help slow global warming. Slower global warming may result in more sea ice in the Arctic. As a result, polar bears may have a better chance of survival.
Importance	Protecting polar bears is important because they are cute animals.
For this reason, we should adopt this plan. Thank you.	

【発展的な学習】 他の英語の授業で読んだ英文を読み返し、この Lesson で学んだ「事実と意見の区別」や「原因と結果のつながり」に注目して、どのように表現されているか確認してみよう。

Recitation Practice 2 / 暗唱用スピーチ練習②

R3 and R4 are slightly longer than R1 and R2, but they follow the same basic structure: opinion, two reasons, and conclusion. They also contain expressions for clarifying the speaker's position and ideas that can be applied to other topics. After memorizing a speech, try adapting its expressions and ideas to another topic.

R3 と R4 は R1・R2 より少し長いスピーチですが、「意見・二つの理由・結論」という基本構成は同じです。また、自分の立場を明確にする表現や、ほかの論題にも応用できる考え方が含まれています。暗唱した後は、表現や議論の内容を別の論題に応用してみましょう。

■ Speech R3

[Club activities should not be mandatory.] 部活動を強制すべきではない。

Good afternoon. Today, I will talk about club activities.

I agree with the idea that club activities should not be mandatory.

This means that students should not have to join clubs.

There are two reasons.

First, students have different lives. Some students like sports, music, or art.

Some students want to study after school. Other students may need time to rest or help their family. Club activities often take many hours after school and sometimes on weekends. If club activities are mandatory, students may not have enough time for homework, family, sleep, or other interests. So schools should not make all students do the same thing.

Second, club activities are better when students choose them by themselves. If students join a club because they want to, they can enjoy it and work hard. They can learn teamwork, friendship, and responsibility. However, if they are forced to join, they may only do the minimum. When people choose something by themselves, they feel, "This is my activity." This feeling makes them more active and responsible.

For these reasons, I think that club activities should not be mandatory. **(Total words: 185)**

■ Speech R4

[Schools should give less homework.] 学校は宿題を減らすべきだ。

Good afternoon. Today, I will talk about homework. I agree with the idea that schools should give less homework. I do not mean that schools should give no homework. I mean that teachers should give only necessary homework that students can finish without losing sleep. There are two reasons.

First, too much homework is bad for students' health. Many students are busy every day. They study at school, join club activities, and go home late. If they have too much homework, they cannot sleep enough. When students are very tired, they cannot study well. A good school rule should support both learning and health.

Second, less homework can make learning better. Homework is important, but the amount is not the most important thing. Short and clear homework can help students review their lessons. Students can think carefully and understand the lesson better.

They can also have time to read, rest, and learn by themselves. Good learning needs time to think, not only time to finish tasks.

For these reasons, I think that schools should give less homework. **(Total words: 177)**

■ Speech R5

[Students should use AI for learning English.] 英語学習に AI を使うべきだ。

Good afternoon. Today, I will talk about AI and English learning. I agree with the idea that students should use AI for learning English. There are two reasons.

First, AI gives students more chances to practice English. Many students want to speak English, but they do not always have a person to talk with. AI can be a good practice partner. Students can practice short speeches, ask questions, and write English sentences. They can practice anytime they want. Practice is important because language gets better by using it many times.

Second, AI can help students find their mistakes. For example, students can ask AI, "Is this sentence correct?" They can also ask, "How can I say this more clearly?" In this way, AI can help students improve their English step by step. Feedback helps students notice what they cannot see by themselves. AI should be used as a tool for practice, not as a way to stop thinking.

For these reasons, I think that students should use AI for learning English.

(Total words: 171)

[音声ダウンロード]

以下の QR コード先のウェブサイトから暗唱用英文の音声ダウンロードできます。

<https://debate-class.com/materials/#listen-basic> 「英語ディベートの教室」サイト



意味の確認に使ってください。最初から日本語を見て覚えるのではなく、英語の型を先に覚えましょう。

R1 制服を着るべきだ

こんにちは。今日は制服について話します。私は、生徒は制服を着るべきだという考えに賛成です。理由は二つあります。

第一に、制服は生徒の生活を楽にします。毎朝、何を着るかを考える必要がありません。より早く登校の準備ができます。また、服のことより勉強のことを考えられます。毎日起こる小さな問題は、大きな問題になることがあります。

第二に、制服は、生徒が同じ学校の一員だと感じる助けになります。高価な服をたくさん持っている生徒もいれば、そうでない生徒もいます。制服を着れば、その違いは見えにくくなります。生徒はより平等だと感じるができます。同じ集団に属していると感じると、生徒はお互いを尊重し、助け合うことができます。このような気持ちは学校生活で大切です。

以上の理由から、私は生徒は制服を着るべきだと思います。

R2 学校でスマホを自由に使うべきではない

こんにちは。今日は学校でのスマートフォンについて話します。私は、生徒は学校でスマートフォンを自由に使うべきではないという考えに賛成です。理由は二つあります。

第一に、スマートフォンは生徒が勉強するのを妨げることがあります。近くにスマートフォンがあると、メッセージ、ゲーム、SNSを確認したくなるかもしれません。授業中でさえ、スマートフォンのことを考えてしまうかもしれません。学校のルールは、生徒が目の前のことに集中する助けになるべきです。学校は勉強する場所なので、生徒は授業に集中すべきです。

第二に、スマートフォンは問題を起こすことがあります。例えば、生徒が許可なく写真を撮るかもしれません。また、ほかの生徒に思いやりのないメッセージを送るかもしれません。これらの問題は友達やクラスを傷つけることがあります。スマートフォンを自由に使いすぎると、学校は安全で居心地のよい場所ではなくなるかもしれません。便利な道具でも、学習を邪魔したり、ほかの人を傷つけたりするべきではありません。

以上の理由から、私は生徒は学校でスマートフォンを自由に使うべきではないと思います。

R3 部活動を強制すべきではない

こんにちは。今日は部活動について話します。私は、部活動を強制すべきではないという考えに賛成です。これは、生徒が必ず部活動に入らなければならないようにすべきではない、という意味です。理由は二つあります。

第一に、生徒にはそれぞれ違う生活があります。スポーツ、音楽、美術が好きな生徒もいます。放課後に勉強したい生徒もいます。休んだり、家族を手伝ったりする時間が必要な生徒もいるかもしれません。部活動は放課後に多くの時間を使い、ときには週末にも行われます。部活動が必修になると、生徒は宿題、家族、睡眠、ほかの興味のための時間を十分に持てないかもしれません。ですから、学校はすべての生徒に同じことをさせるべきではありません。

第二に、部活動は生徒が自分で選ぶときに、よりよいものになります。入りたいから入るなら、

生徒はその活動を楽しみ、一生懸命取り組むことができます。チームワーク、友情、責任を学ぶこともできます。しかし、強制されて入ると、最低限のことしかしないかもしれません。人は自分で何かを選ぶと、「これは自分の活動だ」と感じます。この気持ちが、人をより積極的に責任ある姿勢にします。

以上の理由から、私は部活動を強制すべきではないと思います。

R4 学校は宿題を減らすべきだ

こんにちは。今日は宿題について話します。私は、学校は宿題を減らすべきだという考えに賛成です。これは、学校が宿題をまったく出すべきではないという意味ではありません。教師は、生徒が睡眠を失わずに終わらせる必要な宿題だけを出すべきだという意味です。理由は二つあります。

第一に、多すぎる宿題は生徒の健康によくありません。多くの生徒は毎日忙しいです。学校で勉強し、部活動に参加し、遅く帰宅します。宿題が多すぎると、十分に眠ることができません。とても疲れていると、生徒はよく勉強することができません。よい学校のルールは、学習と健康の両方を支えるべきです。

第二に、宿題を減らすことで学習がよくなることがあります。宿題は大切ですが、量が最も大切なことではありません。短くて分かりやすい宿題は、生徒が授業を復習する助けになります。生徒はよく考え、授業の内容をよりよく理解できます。また、読書をしたり、休んだり、自分で学んだりする時間を持つこともできます。よい学習には、課題を終える時間だけでなく、考える時間も必要です。

以上の理由から、私は学校は宿題を減らすべきだと思います。

R5 英語学習に AI を使うべきだ

こんにちは。今日は AI と英語学習について話します。私は、生徒は英語学習に AI を使うべきだという考えに賛成です。理由は二つあります。

第一に、AI は生徒に英語を練習する機会をより多く与えます。多くの生徒は英語を話したいと思っていますが、いつも話す相手がいるわけではありません。AI はよい練習相手になることができます。生徒は短いスピーチを練習したり、質問をしたり、英文を書いたりできます。練習したいときにいつでも練習できます。言語は何度も使うことで上達するので、練習は大切です。

第二に、AI は生徒が自分の間違いを見つける助けになります。例えば、生徒は AI に「この文は正しいですか」と聞くことができます。また、「これをもっと分かりやすく言うにはどうすればよいですか」と聞くこともできます。このように、AI は生徒が一步步英語を上達させる助けになります。フィードバックは、生徒が自分では気づけないことに気づく助けになります。AI は、考えることをやめるためではなく、練習のための道具として使うべきです。

以上の理由から、私は生徒は英語学習に AI を使うべきだと思います。

Written by KOBAYASHI, Yoshihiro 小林良裕
Revised: July 2026
© 2026 Yoshihiro Kobayashi



A New Introduction to Debating in English [Book 3]
Part 1: The Basics of Argumentative Speech